

東福ヴァイラー真弓さん ワークショップ

ライアー 即興演奏を学ぶ

～降りてくる音が私のもとへ～

このライアーという楽器を初めて手に持たれた時、どんな音が聴こえてくるような気がされましたか？昔、聴いた懐かしいメロディーでしょうか、それとも大好きなバッハの音楽でしょうか。懐かしいメロディーでも、大好きな音楽でもなく、ただただ、何かが聴こえてくるようなそんな不思議な気持ちにさせられた方もいらしたのではないのでしょうか。

今回のワークショップでは、ドイツでライアーを使った音楽療法を病院などでおこなっている東福ヴァイラー真弓さんをお迎えし、「音」と自分との距離を近づけてゆくワークを企画しました。ライアーをとおして、私だけの音楽が息づきはじめるきっかけになってくれればと願っています。

後半の講座では、前半でのワークを引き続きながら、そこから見えてきた「音」が聴いている周りの人たちにどんな影響を与えるのかといったことも実例を交えてお話していただこうと思います。

ライアーを弾くことが大好きな皆さまとの良き出会いとなりますよう一同こころよりお待ちしております。

講師：東福ヴァイラー真弓さん（音楽療法士）

日時：2007年5月27日（日）

[午前の講座] 午前10時～11時半

弾きかたや響かせ方を学びながら、ひとつひとつの「音」と向き合い理解を深めてゆきます。

[午後の講座] 午後1時半～3時

静けさの中から生まれてくる「音」が「音楽」へと繋がってゆけるよう学んでゆきながら、実際にライアーが人に与える効果や影響をお聞きします。

講座には432Hzに調弦済みのライアーをご持参ください。

場所：三晃薬局2F（阪急電鉄京都線 西向日駅東改札口を出た目の前）

参加費：午前のみ4000円 午後のみ4000円 通し7000円

聴講のみのご参加もできます。お問い合わせください。

問い合わせ先：松崎義典 携帯 090-6243-6499 tel&fax 06-6841-9302

Mail: leier@weekendfarmer.net

東福ヴァイラー真弓さんプロフィール:京都府向日町市出身 大阪芸術大学演奏学科ピアノ専攻卒業。

1985 - 89年 シュタイナー医学と人間学に基づく音楽療法士養成学校(ドイツ)に学び、卒業。

1990 91年 ドイツ、スイスのシュタイナー医学に基づく病院にて実習および休暇代理を務める。

1991年 テラポティウム(南ドイツにある芸術療法院)の音楽療法士となる。

2006年 日本の国際アントロポソフィー医学ゼミナールにおいて音楽療法講座の講師を務める。

現在は3人の息子さんたちの子育てのかたわら、音楽療法・メルヘンと療法楽器によるコンサート・歌が苦手な子どもに対する手助け、翻訳などを行っている。ドイツ在住。